

# TAKETOYO

---

2024 70th Anniversary Edition

武豊町制 70 周年記念誌

---

# TAKETOYO TOWN

## Contents

ごあいさつ	P1
TAKETOYO FOUR SEASONS	P3
武豊町の祭礼	P5
史跡・文化財	P7
産業	P9
福祉	P11
子育て	P13
教育	P15
文化・芸術	P17
スポーツ	P19
公園	P21
安全	P22
環境	P23
たけとよ日和	P25
未来のまちづくりを考える武豊町のこれから	P27
町制 70 周年記念事業	P29
武豊町データ・たけとよマップ	P31
TAKETOYO HISTORY	P33

## 心つなぎ みんなでつくる スマイルタウン

町民の皆様をはじめ、NPO、ボランティア団体、事業者等、町に関わるすべての方々と共に  
つくり上げてきた 70 年間。  
「心つなぎ みんなでつくる スマイルタウン」  
まちの良さ・魅力を情報発信し  
これからも「住んでみたい・住み続けたい」  
まちづくりを目指します。



### 70 周年記念ロゴマーク

70 周年を祝い、みそたろうに親しみを感じられるデザインとしました。後ろの星はたくさんの方をイメージし、町民が輝けるようにという願いを込めています。



町の木 クスノキ



町の花 サザンカ

※ 町の木・町の花  
昭和 51 年 4 月 9 日制定



### 町章

武豊（タケトヨ）の「タ」と「ケ」の合成で、横線は町の発展、上下の曲線は調和を表現し、全体は羽ばたく鳥をイメージし、明るい将来を象徴しています。



### 町のマスコットキャラクター みそたろう

町の花「さざんか」をつけ特産品である豆みそ樽を頭にかたどり、腰にはたまりをつけ、浦島太郎伝説の浦島太郎に扮しております。着物には町章をつけています。



### 町のキャラクターマーク ゆめたろう

武豊町に伝説のある「浦島太郎」をモチーフに、優しさ、親しみ、素朴な風土、自然の豊かさ、将来への広がり表現しています。



武豊町議会議長  
青木 信哉

令和 6 年 10 月 5 日に武豊町は町制 70 周年を迎えました。港と鉄道の発展とともに栄え、昭和、平成、令和の時代へ、歴史と伝統が引き継がれてきました。これまで、町発展のためご尽力いただきました全ての皆様に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。この 70 周年を町民の皆様と共に祝いし、新たな希望あふれるまちづくりに取り組んでいきたいと思ひます。

本町の人口は、これまでほぼ一貫して増加を続けていきましたが、令和に入り少しずつではありますが減少に転じてきました。また、少子高齢化の波が押し寄せており、町として様々な課題を抱えております。

町議会としましても、今ある課題解決に取り組み、町民の皆様「住んでよかった」そして「武豊町に住みたい」と選んでいただけるまちづくりを目指してまいります。

町制 70 周年を祝い、本町の益々の発展と、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



武豊町長  
初山 芳輝

昭和 29 年 10 月 5 日に旧武豊町と富貴村が合併し、今の武豊町になって 70 周年を迎えることとなりました。

武豊町は、沿岸部の埋め立てにより、昭和 30 年代後半から多くの企業が進出し、農・商・工の活性化に加え、内陸部の産業とともに一体的に発展をしてきました。

昭和 29 年当時、人口は 1 万 6 千人ほどでありましたが、現在では、4 万 3 千人余の規模となりました。

近年では、知多武豊駅東の土地区画整理事業、武豊中央公園の整備、知多南部広域環境センターや屋内温水プールの供用開始等、町の発展に大きく寄与する大型事業を着実に推進してまいりました。

そして、現在は、概ね 20 年先を見据えた長期ビジョンとして、「名鉄知多武豊駅西グランドデザイン」を策定し、庁舎移転を含めた公共交通拠点の整備等に向けて動き始めており、まちづくりの大きな転換期を迎えています。これからも、町民や町に関係するすべての皆様と未来のまちのビジョンを共有し、未来の子どもたちが、将来にわたって住んでみたい、住み続けたいと感じられる町となるよう、その実現に向けて全力で取り組んでまいります。

秋  
Autumn



アサギマダラとフジバカマ



ゆめたろうプラザと田んぼ

春  
Spring



町内の梅とメジロ



石川の桜並木

# TAKETOYO FOUR SEASONS

自然豊かな武豊町は、四季折々の花々や緑を楽しむことができます。川沿いにある桜並木や色とりどりの紫陽花、木々の紅葉など一年を通して季節の移り変わりを楽しめます。



町内の梅の花



保育園の雪だるま

冬  
Winter



石川の新緑



役場前の紫陽花

夏  
Summer

# 祭り

## 武豊町の祭礼

武豊の山車の曳き回しの歴史は古く、伝承では江戸時代でも古いころに山車を使った祭礼があったといわれ、実に300年ほどの長きにわたるものであります。各地区の山車まつりは脈々と伝えられてきた歴史・文化・伝統を振り返り、町の誇りとして後世に語り伝える契機となるものです。

5年に一度開催される、「武豊ふれあい山車まつり」では、長尾地区6輛、富貴地区4輛、大足地区1輛のすべての山車が町民会館（ゆめたろこプラザ）に集結します。山車11輛が並ぶ姿は圧巻です。是非ご覧ください。



前夜祭では提灯を点けて武雄神社から武豊駅まで巡行します



### 春の祭礼 長尾地区

毎年4月中旬に開催。氏神を祀る武雄神社には、下門区・馬場区・市場区・上ヶ区・小迎区・玉貴地区の6輛の山車が一堂に会します。神社では、健康祈願・五穀豊穣を願い、からくりや三番叟・巫女舞が奉納されます。前夜祭には6輛全ての山車の提灯に灯りがともされ、JRR武豊駅前に並びます。

### 春の祭礼 富貴地区

毎年4月上旬に開催。富貴区・富貴市場区・東高区・市原区・新田区の5つの区から成ります。各地区において山車や神輿が曳き回され、それぞれの神社において、健康祈願や五穀豊穣を願う神事が執り行われます。



### 夏の祭礼 蛇車まつり

毎年7月中旬に大足地区で開催。昼間は「蛇車」と呼ばれる山車が地区内で曳き回され、夜には、山車が曳き込まれた豊石神社境内で仕掛火花が奉納されます。

その一つ「蛇ノ口火花」は、山車の上で行われ、竜の口になぞらえた手筒火花を左右に大きく振る姿は、壮観を極めます。



### からくり 三番叟 巫女舞



小迎区

富貴区



上ヶ区



下門区



市場区/巫女舞



市場区/三番叟



武豊町のお宝を知ろう

武豊町には現在、県指定文化財が2件、町指定文化財が16件、合計18件の指定文化財があります。また、国の登録制度により登録された国登録文化財が4件あります。武豊町に人々が住み始めたのは、今から約3000年前の縄文時代にさかのぼるといわれています。以来、現在にいたるまで様々な人々が生活を営み、そのときどきの文化や風俗が、遺跡、習慣として伝わってきました。

国登録文化財

中定商店  
(大五蔵 / 昭二蔵 / 昭三蔵)

中定商店は、明治12年(1879年)に初代、中川定平が味噌、たまり製造を始めました。昭和7年に創業者の名前から「中定商店」と改名し、現在も変わらぬ製法で味噌・たまりを作り続けています。



町指定文化財

三井家住宅 (庄屋屋敷)

江戸時代に代々庄屋を務めた三井傳左衛門の屋敷。主屋は大部分が改造されていますが、石垣や居間の柱・梁などを新で仕上げる当時の工法が残されています。

国登録文化財

旧国鉄武豊港駅転車台

明治19年(1886年)県下で初の鉄道として国鉄武豊線が開通しました。かつて武豊港駅があった場所には転車台が残っており、「円型木板張り井桁状転車台」という直角二線式のもので、全国で武豊町にしか現存しない大変貴重な鉄道文化遺産です。



県指定文化財

吉町田湿地植物群落

愛知県の天然記念物で、絶滅の恐れがある食虫植物や湿地性植物が自生する貴重な植物の宝庫です。毎年、7～9月にかけて5日間一般公開を行っています。



県指定文化財

堀田稲荷の算額

算額は、和算家が自己の発見した数学の問題や解法を書いて神社などに奉納した絵馬です。この算額は、文化7年(1810年)12月に布土村(現美浜町)の稲生氏から奉納されたものです。

町指定文化財

中田池古窯出土品

中田池古窯群の発掘調査で年号を記したとする陶硯が出土しました。これにより、硯と共に出土した山茶碗や山皿、甕などは中世知多古窯製品の年代基準となりました。



町名の由来となった神社

武豊という地名は、明治11年(1878年)に長尾村と大足村が合併して、新しい村が発足するときに誕生しました。長尾村の氏神様である武雄神社と、大足村の豊石神社から一文字ずつ取って「武豊」という名前になりました。



武雄神社



豊石神社

この人、だあれ?!



森田萬右衛門

海岸に堤防を造成し、その中を干拓して新しい田(森万新田)を造ったり富貴各地の道路整備を行いました。富貴村だけではなく、知多半島の経済発展に尽力しました。



高橋 熙

昭和28年(1953年)に襲来した台風13号により、線路が運行不可能になってしまいました。発煙筒を暴風雨の中振り続け、身をたいて列車の乗客を守りました。

武豊町の歴史を知るなら はこちら

武豊町歴史民俗資料館

郷土の歴史・文化・産業に関する資料を収蔵し、今日の町が形づくられるまでの足跡をテーマごとに展示しています。



浦島橋



負亀の松



乙姫橋



竜宮神社



亀の墓



真楽寺



知里付神社

浦島太郎伝説めぐり

武豊には古くから浦島太郎伝説が残っており、町内には浦島太郎に関する地名や史跡が多くあります。武豊が浦島太郎伝説の地なのか... 信じるか信じないかはあなた次第!?



近年、新規就農者による有機農業で作った野菜、ハウスで栽培したトマトやいちごが増えています。



新規就農した森田悠揮さん(左)、吉澤夫婦(右)。いちごのハウス栽培、いちご狩りの経営をしています。

### 新規就農の活躍

知多半島の中心に位置し、温暖な気候に恵まれた武豊町。米や野菜、果樹や花などが育てられています。農業に従事する人の高齢化や、担い手の数は確実に減少し、農家を継続することが難しくなっている中で、武豊町で就農し、夢と希望を胸に、農業を営んでいる若者たちがいます。将来の武豊町の農業を担うべく、新たに農業を始めた新規就農者たちは、一から土づくりに励み、栽培、販売のためのPRなど頑張っています。

### 酪農と肥育

夏は爽やかな海風に、冬は穏やかな気候に恵まれた知多半島。気温の変化に弱い牛たちにとっては、とても過ごしやすい場所です。恵まれた気候の中、いち早く酪農がはじまり、今も愛知の酪農の中心地です。100頭以上(県平均は78・2頭)の牛を飼っている大きな牧場がたくさんあります。

また、肉用牛の飼育や養鶏も盛んに行われています。



1日に2時間以上かけ、何度も巡回をしながら餌やりをします。同時に、一頭一頭じっくり観察をし、牛の調子に配慮しています。



牛の体調管理が最も重要。良好な環境で育った牛は生乳量が違い、牛にストレスを与えない環境配慮が大切です。



### 武豊港(衣浦港)の開港で工業都市として発展

武豊港は衣浦湾の西岸に位置し、海が荒れることが少なく、天然の良港として、多くの船に利用されてきました。

昭和32年に国の重要港湾の指定を受ける際、武豊港から衣浦港に改名され、港湾施設の整備と臨海工業用地の造成が進み、衣浦臨海工業地帯の一翼を担うようになりました。

また、町南部には平成3年に富貴工業団地が完成し、多くの企業が進出して工業を中心とした産業が集積しています。こうして武豊町は、工業都市として飛躍的に発展しました。



### 醸造の郷 たけとよのたまり・豆みそ

良質な水と温暖な気候に恵まれた武豊町では、古くから「味噌」や「たまり」を作る醸造業が盛んで、現在は5つの蔵が木桶を使った古来製法を守り続け、天然醸造で「味噌」や「たまり」を生産しています。コクのある旨味とまろやかさが最大の特徴の「たまり」、大豆100%、大豆の旨味・栄養たっぷりの「豆味噌」は世界に誇る武豊の伝統品です。





### 介護予防教室

皆さんが、いつまでも元気に過ごせるように様々な講座を武豊町地域包括支援センターが定期的に開催しています。



### 配食サービス

高齢や障がいにより、買い物や調理に困っている人に、福祉施設で作っていただいたお昼ご飯を、ボランティアが安否確認も兼ねて自宅に届けます。



### 重層的支援体制整備事業

従来の子ども・障がい者・高齢者・生活困窮者といった対象者ごとの支援体制だけでは、対応が困難となるケースに応じるため、支援者間の連携を強化し、複数の生活上の課題を抱える人への支援を行っています。



### 障がい者授産製品の販売

障がい者の社会参画・自立促進の支援、障がい者への理解促進を図ることを目的に、役場敷地内で毎週火曜日に、障がい者が製作・加工した授産製品を販売しています。



**みんなの笑顔があふれる憩いのサロン**

憩いのサロンは、すべての高齢者を対象とした、楽しく無理なく介護予防ができる場所です。平成19年に町内に3か所開所し、今では町内14か所で開催しています。構想当時から地域住民主体の企画運営を目指しており、サロンに関わる人々が話し合いを重ねて、地域の誰もが参加できる「憩いの場」となりました。17年経った現在でも、住民ボランティアが企画運営の中心を担っています。

多いときには1会場の参加者が50人を超える会場もあり、町の高齢者の1割以上が参加する、町の介護予防事業の目玉になりました。



令和5年度開催の様子。「音」をテーマに事業所の特色を活かした作品が並びました。

### 障がい者週間作品展

毎年12月3日～9日の「障害者週間」に、障がい者福祉について関心と理解を深めていただくこと等を目的として、役場内において障がい者が製作した作品を展示しています。



ボランティア内ではみなさんが「公平」であることを大切に、毎回担当を交代するようにしています。また、ボランティアは他人のためではなく、自分のためだと思い、メンバーたちと日々楽しく活動しています。

小迎サロン会長  
たなかつまさ  
田中勝正さん



### 各サロンで異なるボランティアが企画する催し

各サロンのボランティアが中心となり、1年を通して様々な催しを企画し、運営しています。





# 子どもの成長に合わせたサポート(就園前)

## 母子健康手帳の交付

妊娠が確認された後、保健センターで母子健康手帳を交付します。手帳には妊娠中の健康管理や出産後の育児に役立つ情報が含まれています。

妊娠期

## フレッシュパパママ教室

出産を迎える夫婦・家族を対象に、沐浴体験や妊婦体験、食事指導などの講座を開催しています。



## 産後ケア

産後のママの心身をケアするためのサポートが提供されます。宿泊型、デイサービス型、自宅訪問型の3種類があります。  
※令和6年度より補助額が増額



0歳

1歳

2歳

3歳

## お元気ですか訪問

生後1・2か月ごろに保健師が家庭を訪問し、赤ちゃんの健康状態や育児相談に応じます。



## 乳幼児健診

子どもの成長や発達を確認するための定期健診です。身体計測や発育チェック、育児相談が含まれます。健診は3か月、1歳半、2歳、3歳のタイミングで行われます。

## LINEによる子育て情報

町公式LINEでは、子どもの成長に合わせた子育て情報を受信できます。また、子育てイベントの予約や施設検索もLINEで簡単に行うことができます。

他にも子育てサポートが充実

児童手当

妊産婦タクシー助成

育児相談

医療費助成

家庭訪問型子育て支援事業

園庭開放

たけとよベビー応援金

発達障がい児及び家族等支援事業



詳しくは町ホームページをご覧ください



子育て

## 子育て支援センター

就園前の子どもを対象とした施設です。親同士が子育ての悩みや喜びを分かち合える場、親子が楽しく安心して遊べる場となっています。



子どもたちのイキイキと育つまち  
子どもの学び・育ちを応援する子育てに優しいまちづくりに取り組んでいます。  
出産・子育てをサポートする体制の充実を図り、若者や子育て世代にとって魅力あるまちを目指しています。町で子育てをしている人、これから子育てをする人、そして未来ある子どもたちに寄り添い、子どもたちが健やかに元気に育つよう、町全体でサポートしていきます。



子育ての疑問や悩み等、気軽に話してくださいね!



・よちよちルーム ・すくすくルーム  
1~2歳頃のお子さんと保護者を対象に、絵本の読み聞かせや座談会等を開催しています。



南部子育て支援センター(わくわく)



北部子育て支援センター(すくすく)



北中根子育て支援センター



北部子育て支援センターのイベント【お父さんと遊ぼう】

## 保育所施設の充実

町内に10か所の保育施設があります。



東大高保育園・あおぞら園は令和7年4月から新園舎となる予定です。

## 武豊町の保育の特色

「じょうぶな体」「ゆたかな心」を子ども像の目標とし、興味・関心を高め、探求心や主体性を育む保育を実践しています。



運動遊び



自園調理でおいしい給食



先生や友達との関わり



遊び(学び)



スクールソーシャルワーカー



令和4年度から、1名増員して2名の支援体制で進めています。スクールソーシャルワーカーは、小中学校を巡回して、不登校や悩みのある児童生徒や保護者と面談をし、個別の支援や関係機関との連携を行います。

コミュニティ・スクール



コミュニティ・スクールとは、地域と学校が連携・協働して一緒に子どもの学びや成長を支えていく体制のことです。令和6年度から衣浦小学校でコミュニティ・スクールがスタートし、段階的に町内全小中学校への導入を目指します。



ALT(英語指導助手)の配置



4名の外国人のALT(英語指導助手)による英語授業のサポートをしています。外国人のALTと接することで、英語への抵抗感をなくし、楽しみながら英語を学べます。

空調設備の充実



学校内にあるほぼすべての教室にエアコンが設置されています。また、災害時の避難所となる各校の屋内運動場と武道場には、電気や都市ガスなどのライフラインが断絶した際も使用可能な液化石油ガス(プロパンガス)を熱源とした空調設備を導入しました。

生徒自ら選択できる制服



令和7年度新入生からの、中学生の新しい制服。新しい制服は、性の多様性や気候に合わせた柔軟な対応がしやすいブレザー型のデザインとなります。

温水プールでの水泳授業



毎年4月~7月まで、町立小学校の児童は、CCNC プールたけとよで水泳の授業を受けています。各小学校から、バスで送迎するため安心です。



**子どもの学び育ちを応援**  
子どもたちの未来の時代に、一人ひとりが自ら考え行動できる「主体的に生きる子ども」を育てるため、教育環境の充実に取り組んでいます。「いのちの教育」を推進し、教育活動全般の中で、「自他のいのちの尊重」や「命のつながり」について、子どもが意識できる場面を設けて、「いのち」を大切にすることを育みます。  
また、急速なグローバル化の進展により、学校現場では、ICTが進んでいます。教室には電子黒板、子どもたち一人ひとりがタブレット端末を活用して授業に取り組み、時代の変化に合わせた学習環境の整備が行われています。

タブレットの活用で情報収集が素早くできて、授業がわかりやすくなったよ!

ICT 支援員の配置

ICT(タブレット+電子黒板)を使って授業が行えるように3名のICT支援員で児童生徒や教員のサポートをしています。

ICT教育の推進



ゆめたろうプラザを拠点とした取組み

みんなが主役「住民参画」

「受ける側」から「届ける側」へ。住民主体で活動をしている団体がたくさんあります。(以下は一例)

武豊町民劇団 TAKE TO YOU



活動を通して心と技を磨き、たくさんの方が共感し楽しむことのできる舞台を目指しています。

Swing Band TAKETOYO

文化創造プランのパイロット事業のひとつとして結成。ジャズの名曲を楽しみながら練習に励んでいます。



武豊春の音楽祭実行委員会

メジャーなアーティスト、100人規模の市民合唱や市民企画まで盛り沢山の内容の音楽祭を、開館当初から企画運営しています。

舞台芸術企画ゆめっぴ

ゆめプラ発、親子で鑑賞できる良質な舞台芸術作品や、情報の発信基地となることを目指しています。



武豊町文化発信事業実行委員会

探査機やロケット等、宇宙系事業などを企画します。

観る・知る・創る「ワークショップ」



作り出す喜びや、未知との出会いで経験や知識の幅を広げます。学校だけでは体験できないものづくりやアートとの出会い、科学や自然の不思議を体感することで、自分の新しい興味が広がります。

地元企業との協働「サイエンストーク」



「地元企業の技術者から学ぶ地域密着型サイエンス」というテーマで、年に2回開催しています。企業が持つ独自の技術や知識を、現場の技術者から直接伝えてもらう人気の講座です。

目の前で芸術を体験「学校アウトリーチ」



毎年町内の小学4年生を対象に、芸術を表現する側と観る側の垣根を超えて、互いに積極的な交流ができるプログラムを展開します。小さい会場(音楽室など)・少人数(クラス単位)で、優れたプロのアーティストの芸術を目の前で体験できる貴重な機会を提供します。



「ひつじ」CORPUS コープス (from カナダ) 世界中で大人気のパフォーマンス。芝生広場が劇団コープスによる面白くて不思議なひつじ牧場に!



祝 20周年

町民会館 (ゆめたろうプラザ)

「ひとが育ち まちを育てる 文化のまち武豊」を基本理念として運営しています。

文化創造の拠点として、町民との協働で取組みを推進し、事業の着実な実施や運営体制における町民・専門家・行政のパートナーシップについて、多くの成果を得ることができました。開館20周年を迎え、成熟しつつある大人のホールとして、更なる挑戦を続け、様々な文化の発信を皆さんとともに進めていきます。

文化でつなぐまちづくり  
「住民と行政」協働の取組み

今年開館20周年を迎えた町民会館。ここを拠点に人が集まることで様々な企画が生まれ、たくさんの人たちが楽しんでいきます。その企画の実現にあたっては、町職員、NPOだけでなく、そしてたくさんの方のボランティアが一体となり取り組んでいます。

住民と行政と一緒に考え、創り上げる「協働」の仕組みは全国的にも珍しく、互いに知恵と力を出し合っで多彩な事業を展開しています。

優れた芸術や未知との出会いは「魂を震わす力」を持っていきます。自分の世界が広がることで他人との違いを認め合い、一人ひとりの心を大切にすることができ、そんな優しいまちになることを願っています。



中央公民館

サークル活動、講座利用などニーズに合った活動ができるスペースとして、多目的に利用されています。



図書館

アサリ池の水面に立つ、全国的にも珍しい水上図書館です。話題の本をはじめ、児童書、実用書、新聞、雑誌など約24万点を所蔵し、多くの人に利用されています。



町内で活躍するスポーツ団体

スポーツ協会やスポーツ推進委員をはじめ、町内では、多くのスポーツ団体が精力的に活動しています。

日頃の競技活動だけでなく、スポーツイベントの運営にも協力いただいております。武豊町のスポーツ振興には欠かせない存在となっています。

- ① モルック体験
- ② カローリング教室
- ③ 水泳大会



スポーツ施設



CCNCプールたけとよ（屋内温水プール）

令和4年4月にオープン。25 m x 8レーンのメインプールや水深を変えられる子ども用プール、健康増進のためのアクアプールといったプール設備のほか、温浴施設やトレーニング室、スタジオ、カラオケができる多目的室等も完備しています。



- ① 温浴施設
- ② スタジオ
- ③ トレーニング室
- ④ メインプール



総合体育館

競技場、トレーニング室、会議室、視聴覚室等があります。



運動公園

野球、サッカーができる多目的グラウンドと人工芝のテニスコートがあります。



弓道場

運動公園の付近にあり、中学生以上の人々が利用できる5人立ての弓道場です。



町内外から多くの参加者が集まるこの大会は、スポーツ協会やスポーツ推進委員等、多くのボランティアの協力によって支えられています。

年齢別の競技部門だけでなく、ファミリージョギング部門があり、どなたでも爽やかな汗を流しながらマラソンを楽しめます。

町内外から多くの参加者が集まるこの大会は、スポーツ協会やスポーツ推進委員等、多くのボランティアの協力によって支えられています。

町の一大スポーツイベントである「ゆめたろうスマイルマラソン」。距離を㎞ではなく、マイルで計測する、ちよっと珍しいこのマラソン大会。大会名の「スマイル」と距離の「マイル」をかけて、参加したみなさんが笑顔で完走できるように、この思いが込められています。

年齢別の競技部門だけでなく、ファミリージョギング部門があり、どなたでも爽やかな汗を流しながらマラソンを楽しめます。

子どもからお年寄りまでスポーツを身近に感じられるまち

ゆめたろうスマイルマラソン

たけとよスポーツ Day

スリッパ飛ばしや足踏みダッシュ等、一風変わった競技の記録会を行う「たけとよチャレンジ大会」と、町内ウォーキングコースを巡る「たけとよウォ〜カ〜」の2つのスポーツイベントが楽しめる「たけとよスポーツ Day」。子どもからお年寄りまで、どなたでも参加することができます。

条件を達成すると、町内外のお店の商品や、飲食メニュー等が当たるお楽しみ抽選会に参加することができます。地元商店の魅力を発信し、参加者に産業を知ってもらうことも、イベントの目的のひとつです。



たけとよチャレンジ大会



たけとよウォ〜カ〜





潜水訓練



検索救助訓練



狭隘救助訓練



# 安全



はしご車訓練

## 半田消防署武豊支署

この施設は、鉄筋コンクリート造3階建ての本館棟と、鉄筋コンクリート造5階建ての訓練棟、鉄骨造平屋建ての倉庫が配置されています。耐震構造で建設した施設には、非常用発電設備や貯留した雨水が利用できるトイレを設置しており、防災拠点として力を発揮します。併設した訓練棟には、水難救助エリア、中高層建物や一般住宅を模した施設等を整備し、多種多様な訓練が行えるように設計しました。日々の訓練を積み重ねることによって災害対応力のさらなる向上につなげていきます。

## 消防団

消防団は、地域に密着した消防機関として、火災時の対応はもとより、風水害や地震等の大規模災害時にも活動し、地域住民の生命・財産を守るうえで重要な役割を果たしています。



消防操法大会

## 防災ボランティアの会

住民による自主グループで、地震等の災害に向け、学校、地域、自主防災会、行政等と連携を取りながら防災教育に取り組んでいます。



小学校で防災訓練を行う様子



令和5年度愛知県地域づくり活動表彰を受彰

# 公園



## 武豊中央公園

武豊町のまち並みを一望でき、開放的な雰囲気を楽しめる公園です。芝生広場や大型複合遊具、ドッグラン等があります。子どもからお年寄りまで利用できる憩いの場であるとともに、防災機能を備えている公園でもあります。

- ①テント広場
- ②木漏れ日散歩道
- ③ドッグラン
- ④大型複合遊具



## 自然公園

100種類を超える野生植物が生息し、バードウォッチングや昆虫採集を楽しむことができ、自然と触れ合える公園です。また、展望台からはセントレアや武豊のまちが眺望できます。

## 親水公園

町内には数多くのため池があり、鹿狩池や長成池、熊野池、別曾池等、ため池を大切に保全しながら、その親水性を活かした公園が整備されています。



鹿狩池



長成池



熊野池



別曾池



アサリ池



## 電気自動車・太陽光発電の導入

公用車の電気自動車(EV)化や公共施設への太陽光発電設備の導入を順次進め、行政が排出する二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいます。



EV車  
①コミュニティバスゆめころん(青)  
②給食用配送車 ③町公用車(一部のり)



太陽光発電施設が導入される  
東大高保育園・あおぞら園  
(令和7年4月リニューアル予定)

## 地球温暖化対策に関する補助金



次世代自動車購入費、住宅用地球温暖化対策設備設置費の補助金制度を設けています。

## 環境プログラム

地球温暖化に関心を持ち、自ら地球温暖化対策の行動を取っていただける機会となるよう講演会や研修を実施しています。



地球温暖化対策講演会  
(講師：寺尾直樹氏)



脱炭素まちづくりカレッジ in たけとよ  
(講師：秋田大介氏)

## 資源回収エコステーション・リユースステーション

町内の家庭内から出る資源ごみ等の回収をたけとよ・おおあしのエコステーションで、草枝の回収をいちはらのエコステーションで行っています。また、町内のみなさんから「まだ使えるもの」を集めて、別の人に品物をリユース(再使用)していただくリユースステーションを設置しています。



たけとよ資源回収  
エコステーション・  
リユースステーション



おおあし資源回収  
エコステーション



いちはら資源回収  
エコステーション

## 知多南部広域環境センター(ゆめくりん)

令和4年4月にオープン。半田市・常滑市・南知多町・美浜町および武豊町の可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみを処理しています。焼却時に発生した熱の一部はCCNC プールたけとよに送られ、プールの温水を作る熱源になっています。

また、施設見学のほか、様々な環境プログラムを開催しています。楽しみながら環境を学べる展示コーナーもあります。



①工場見学  
②チョークアートを楽しもう  
③廃材を使った楽器づくり



### 武豊町 ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地では、地球温暖化が深刻化とみられ、災害や気候変動などの被害が深刻化しており、我が国においてもこれまでに経験したことのない、豪雨や台風等により甚大な被害が発生しております。

我が町は、令和2年10月26日の町議会定例会において、2050年までに町の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする目標を掲げました。

本町の産業構造は、製造業を中心とする工業・事業所が中心であり、これらの企業の取り組みが、本町の温室効果ガスの削減など地球温暖化防止対策を進めるうえで、大きな役割を果たすことが期待されます。

そのため、町内の主要企業に対して、地球温暖化対策等に関する意向調査を実施した結果、ほとんどの企業が積極的な目標を設定することとなりました。

更に、令和3年度からスタートする「第6次総合計画」では、省資源・低炭素化に向けた取り組みを推進し、環境にやさしいまちを目指すとしております。

本町においても、将来にわたって健康で安心して暮らすことができる持続可能な社会を実現していくため、住民・企業・行政が一体となって、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を構築することと、本町ここに表明します。

令和3年2月2日  
武豊町長 榎山芳輝

◀ゼロカーボンシティ宣言書



▲知多南部広域環境センター (ゆめくりん)

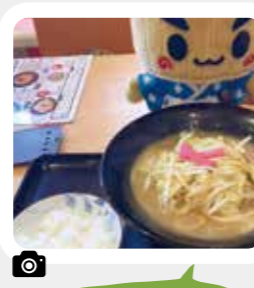
武豊町は「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を目指しています

将来にわたって健康で安心して暮らすことができる環境を次世代へ引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」への挑戦を令和3年2月2日に宣言しました。住民・地域・事業者・行政が一体となって地球温暖化対策に取り組んでいます。

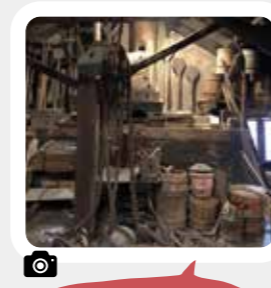
活動の様子を一部ご紹介します！



編集部のメンバーでみそたろうとゆめころん(町コミュニティバス)に乗って町内をめぐるオリジナル企画を考案。サイコロを振って進み、ゲーム感覚で取材をしました！



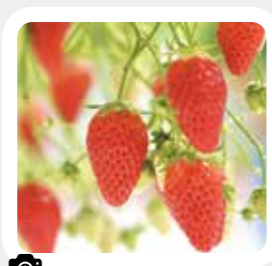
長崎のちゃんぽん専門店が武豊町に！



中定商店 醸造伝承館 昔の道具や資料が見られます



町内にオープンしたいちご農園を取材の様子。魅力を伝えるため、様々な話を聞き出す編集部員。



甘くてジューシーな大粒いちごが楽しめます！



まち歩きと蔵の見学。みそ・たまりが出来る過程や蔵元さんのこだわりを学びました！



大きな杉桶が並ぶ蔵からは伝統の香りが漂います

## 編集部みなさんにインタビュー



しば ともよ  
柴田純世さん

たけとよ日和で、地域を盛り上げる仲間に出会うことが出来て、楽しみながら活動を続けられています。自分ならではの視点でこれからも武豊町の魅力を伝えていきたいと思っています。



たけまつき かし  
竹松親司さん

なんだか面白そう！そんな気軽な気持ちで編集部員になりました。武豊町には面白い人や場所がたくさんあるので、編集部員としてこれからも発信していきたいです。



さいら い かつゆき  
皿井一之さん

取材を通じて、人やお店の様々なストーリーを知ることが出来るので、そこが醍醐味のひとつだと感じています。投稿を見ていただいて、まちに親しみを持ってもらえると嬉しいです。



もっと！まちの魅力を探してみよう！

# たけとよ日和編集部



編集部



電車とアジサイがきれいに映るスポット！



- ① 6月に撮影した石川。春は桜並木、秋にはヒガンバナが楽しめる。
- ② ゆめたろうプラザで活動する町民ジャズバンドを取材。
- ③ 発酵と食にこだわる古民家カフェ。地産地消・無農薬野菜を使ったメニューが人気。
- ④ ゆめたろうプラザ前の田園の夕陽。
- ⑤ 栄養満点のエサにこだわる、ひろこさん家のうみたてタマゴ。

## たけとよ日和編集部とは？



町公式Instagram  
「たけとよ日和」



武豊町の暮らしの中での発見や体験、また、町で輝く人や団体等を取材し、町公式Instagram「たけとよ日和」(@taketoyobiyori)で発信しているチームです。武豊町民や、武豊町に関心のある人が集まって活動しています。



1期生



2期生



3期生

令和4年4月から1期生の活動がスタート。令和6年4月から新たに3期生が加わって活動しています。

## 駅西グランドデザインのまちづくり構想図



- ①駅前居住エリア
 

多様な世代の居住ニーズに対応した戸建住宅・共同住宅等が立地するまちなか居住エリア
- ②生活利便施設集積エリア
 

生活利便施設が充実し、地域住民を始めすべての住民の便利で快適な暮らしを支えるエリア
- ③にぎわい創出エリア
 

町内外から多くの人が集い、多様な交流が生まれる名鉄知多武豊駅を中心とするにぎわいあふれるエリア
- ④緑豊かな住宅地エリア
 

緑豊かで環境に配慮した戸建住宅等が立地する住宅地エリア
- ⑤武豊中央公園
 

住民が集うことができ、防災機能を有する公共交流拠点の核となる公園
- ⑥公共機能集積エリア
 

役場庁舎を含む公共施設が集積し、様々な目的で住民が集い、交流が育まれるエリア



整備やまちづくりの検討が進む公共交流拠点



全面オープンした武豊中央公園



移転新築した半田消防署武豊支署

## 未来のまちづくりを考える 武豊町のこれから



### 駅西グランドデザイン

武豊町は、人口減少や少子高齢化の進行、防災減災対策の重要性の高まり等、社会潮流やまちを取り巻く社会経済情勢の大きな変化に対応するため、2021(令和3)年度を始期とする第6次武豊町総合計画及び武豊町都市計画マスタープランを策定し、その中で名鉄知多武豊駅周辺とJR武豊駅をつなぐ一帯を「都市拠点」、武豊中央公園周辺を「公共交流拠点」と位置づけています。

この「都市拠点」と「公共交流拠点」を一体的な一つの拠点としてとらえ、対象区域の具体的なまちづくりの方向性を明らかにするため、社会経済情勢の変化や地域の現状と課題、住民ニーズ等を踏まえながら、概ね20年先を見据えた長期ビジョンとして「名鉄知多武豊駅西グランドデザイン」を策定しました。



### ワークショップの開催

#### 駅西グランドデザインラボ

公共機能集積エリアと北側の武豊中央公園をあわせた公共交流拠点のあり方について、どんなエリアになったらよいか、住民目線でざっくばらんに語り合う対話の場『デザインラボ』を令和6年6・7月に開催しました。



### 駅前エリア実証実験

#### 知多武豊駅東にぎわい広場（仮称）の社会実験

名鉄知多武豊駅周辺のにぎわい創出と駅前町有地の活用方法を検討するための社会実験として町有地の暫定利用者を募集し、マルシェやモルック&イベントなど工夫を凝らした催しが開催されました。



【実施期間】  
2024.4.1▶2025.3.31



# 町制70周年記念事業

9月 Swing Band TAKETOYO コンサート【8日(日)】



Swing Band TAKETOYO

10月 武豊町制70周年記念式典【6日(日)】

第7回武豊ふれあい山車まつり【13日(日)】

原動機付自転車

ご当地ナンバープレート製作【1日(火)交付開始】

目指せ!ゼロカーボンシティたけとよ

日めくりカレンダー制作【1日(火)配布開始】



第6回武豊ふれあい山車まつり

11月 産業まつり【9日(土)・10日(日)】

たけとよスポーツDay【17日(日)】

はたらくのりものフェスタ【17日(日)】



原動機付自転車  
ご当地ナンバープレート

12月 火星衛星探査計画(MMX)講演会 in たけとよ【21日(土)】

観光PR動画の制作【12月完成予定】

2月 武豊町民劇団TAKE TO YOU 公演【1日(土)・2日(日)】

防災講演会【9日(日)】

Swing Band TAKETOYO コンサート【16日(日)】

3月 武豊春の音楽祭2025【1日(土)~16日(日)各土日】

タイムカプセル開封式【3月開催予定】



たけとよスポーツ day

令和6年10月5日に迎える武豊町制70周年を記念し、様々な記念事業を開催します。  
みなさんと一緒に、まちを盛り上げていきましょう!

※旧武豊町と富貴村が合併した昭和29年10月5日を、現在の武豊町が誕生した日と位置づけ、平成21年から「町制」の表記を使用しています

プレ事業 令和5年12月

浦島太郎と仲間たちの大集結! in たけとよ  
世界一に挑む物語!【3日(日)】

武豊町にある浦島太郎の伝説をもとに、浦島太郎・乙姫・亀に扮した人が376人集結し、町おこしニッポンギネス世界記録®「おとぎ話のキャラクターの仮装で集まった最多人数」に認定されました。



浦島太郎



4月 地球温暖化対策講演会【28日(日)】

寺尾直樹氏(気象予報士)による講演会

たけとよフォトコンテスト【4/1日(月)~11/30日(土)】

健康たけとよスマイレージ事業【4月中旬~】



衣浦みなとまつり花火大会

5月 公民館まつり【18日(土)・19日(日)】

6月 舞台芸術企画ゆめっぴ公演【8日(土)・9日(日)】

7月 衣浦みなとまつり花火大会【27日(土)】

スポGOMI大会 in 武豊

~歩いて、拾って、きれいなたけとよ~【28日(日)】



NHKのど自慢

8月 全国放送公開番組「NHKのど自慢」【10日(土)予選会・11日(日)本選】

H3 ロケット講演会【17日(土)】

ふるさとまつり【24日(土)・25日(日)】

ピアノと気軽に触れ合おう【21日(水)~25日(日)】

下水道マンホールふたデザインコンテスト

【26日(月)~9/27日(金)役場1階ロビー展示・

10月町内道路設置予定】

「武豊らしさ・武豊のじまん」をテーマに町内の小中学生を対象に募集。約800作品の中から最優秀賞・優秀賞合計10作品が選ばれました。



※記載内容は令和6年8月現在の予定であり、日程や内容が変更になる場合があります

来て！見て！  
楽しんで！

# たけとよマップ

武豊町は知多半島の東側中央部に位置する、温暖で暮らしやすい町。充実した公共施設のほか、お出かけスポットも多くあります。町内はもちろん、町外へのアクセスも抜群。ぜひ武豊町へお立ち寄りください。



臨海緑地公園



臨海緑地公園

衣浦港



富貴ヨットハーバー

人口・世帯数・外国人人口 ※令和6年8月1日現在

人口 **43,372** 人

男性 21,892 人

女性 21,480 人

外国人 1,477 人

世帯 19,111 世帯

面積

**25.92** km<sup>2</sup>

東西 4.8 km

南北 6.5 km



アクセス

中部国際空港まで  
車で約 **25** 分

名古屋駅まで  
電車で約 **35** 分

名古屋方面まで  
車で約 **45** 分



おすすめスポット



まちなみ 味の蔵たけとよ  
地域交流センター  
(武豊町観光協会)

たまり・豆みそを中心に武豊町の  
特産品を販売。地元の食材を使った飲食店もあり  
ます。敷地内の地域交流センターでは昭和初期に  
栄えた醸造蔵のジオラマも見ることができます。



味噌蔵のまちなみ

醸造蔵が集中するエリアには、今も  
黒壁の建物が多く残り、明治当時の  
風景を偲ばせます。

住み続けたい街  
ランキング  
県内第 **2** 位※

※「いい部屋ネット 住み続けたい街  
ランキング 2023 (愛知県版)」  
大東建託(株)調べ

もっと知りたい!

# 武豊町

データ



保育所・学校の数

保育所：町立 **8**・私立 **2**  
小学校： **4**  
中学校： **2**  
高等学校： **1**



# TAKETOYO HISTORY

昭和 29 年 10 月に旧武豊町と富貴村が合併し、現在の武豊町が誕生しました。  
令和 6 年 10 月に 70 周年を迎え、町民とともに歩んだかけがえのない 70 年の歩みをご紹介します。

1980

昭和 55 年 8 月  
第 1 回ふるさとまつり開催



1982

昭和 57 年 3 月 知多郡随一の規模を誇る 武豊中  
屋内運動場完成  
昭和 57 年 4 月 世帯数が 1 万世帯を突破

1983

昭和 58 年 4 月 運動公園開園  
12 月 武豊高校ラグビー部が全国  
大会に出場

1984

昭和 59 年 3 月  
老町田湿地植物群落が  
県文化財に指定



1985

昭和 60 年 3 月 歴史民俗資料館、保健センター、  
弓道場完工

1986

昭和 61 年 3 月  
図書館完工



1987

昭和 62 年 北部第 1 ( 5 月 ) ・池田 ( 10 月 )  
土地区画整理事業工事完工

1988

昭和 63 年 4 月 砂川会館開館

1989

平成元年 2 月  
役場南庁舎完工  
10 月  
武豊騎手一日町長  
として来町



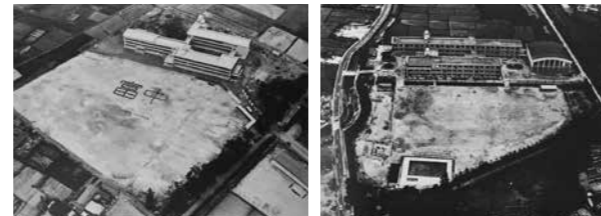
1970

昭和 45 年 3 月  
南知多道路開通



1972

昭和 47 年各月 衣浦小 ( 1 月 ) ・富貴中 ( 10 月 )  
体育館完工



1973

昭和 48 年 8 月 衣浦海底トンネル開通



1974

昭和 49 年 6 月 人口が 3 万人を突破

1975

昭和 50 年 2 月 半田消防署武豊支署業務開始  
学校給食センター完工

1976

昭和 51 年 4 月 中央公民館完工

1977

昭和 52 年 10 月 名鉄知多武豊駅新築

1979

昭和 54 年 10 月  
町民憲章制定



1960

昭和 35 年 9 月 臨海部の埋立てを開始

1961

昭和 36 年 10 月  
愛知用水正式通水



1962

昭和 37 年 10 月 役場新庁舎完工



1963

昭和 38 年 7 月 常滑武豊衛生組合ごみ処理場完工

1964

昭和 39 年 10 月 地方財政再建促進特別措置法に  
よる財政再建決議

1965

昭和 40 年 12 月 武豊電報電話局竣工

1966

昭和 41 年 3 月  
国鉄武豊線開通  
80 周年



1967

昭和 42 年 7 月 町営武豊プール完工

1969

昭和 44 年 9 月 昭和 39 年より実施してきた  
財政再建完了

1954

昭和 29 年 10 月  
武豊町制施行



1955

昭和 30 年 4 月 初の町議会議員選挙

1956

昭和 31 年 4 月 合併協定による町道武豊・富貴線起工

1957

昭和 32 年 4 月 武豊港が衣浦港に統合・改名  
5 月 衣浦港が国の重要港湾に指定



1958

昭和 33 年 4 月 合併記念道路として町道武豊・富貴線  
が開通

1959

昭和 34 年 9 月 伊勢湾台風襲来



2020

令和2年7月 武豊中央公園一部供用開始

2021

令和3年2月 「ゼロカーボンシティ」表明

2022

令和4年4月 「知多南部広域環境センター」  
ごみの受け入れ開始  
屋内温水プール開設  
武豊中央公園テントシェルター供用開始



2023

令和5年12月  
武豊町制70周年記念事業イベント  
町おこしニッポン ギネス世界記録®「おとぎ話の  
キャラクターの仮装で集まった最多人数」を達成



2024

令和6年4月 武豊中央公園全面供用開始  
半田消防署武豊支署移転、業務開始  
10月 武豊町制70周年



2010

平成22年  
7月 コミュニティバス  
試行運行開始  
9月 たけとよ  
エコステーション開設



2011

平成23年8月 小惑星探査機はやぶさ帰還カプセル展示

2013

平成25年1月 知多半島春の音楽祭2013開催

2014

平成26年1月 町民会館が地域創造大賞  
(総務大臣賞)受賞

2015

平成27年3月  
武豊線電化



2016

平成28年4月 地域交流センター、味の蔵開所  
12月  
愛知駅伝町村の部  
初優勝



2017

平成29年11月  
内閣府・愛知県・武豊町  
地震・津波防災訓練



2018

平成30年11月 連続1,500日間  
交通死亡事故ゼロ達成

2019

平成31年3月  
たけとよスマイル体操完成  
平成31年4月 マスコットキャラクター  
「みそたろう」誕生



2000

平成12年6月 人口が4万人を突破

2001

平成13年8月 武豊町海外派遣事業開始(ケアンズ)

2002

平成14年10月  
旧国鉄武豊線転車台  
復元記念式典挙行



2003

平成15年12月 やすらぎの森墓園第一期工事完工

2004

平成16年9月 町民会館(ゆめたろうプラザ)開館  
11月 うらしま伝説交流サミット開催

2005

平成17年6月  
「愛・地球博」フレンドシップ相手国フィジー諸島  
共和国首相一行来町



2006

平成18年9月 武豊町ボランティア連絡  
協議会発足

2007

平成19年4月 衣浦・富貴児童クラブ開設

2008

平成20年11月 第2回全国醤油サミット  
ゆめたろうプラザで開催



2009

平成21年1月 「旧国鉄武豊港駅転車台」が国の  
登録有形文化財に登録

1990

平成2年2月 クリーンセンター常武完工(改築)

1991

平成3年4月 公共下水道一部供用開始

1992

平成4年9月 同報無線運用開始

1993

平成5年3月  
総合体育館完工



1994

平成6年10月  
第1回武豊ふれあい  
山車まつり開催

武豊町キャラクターマーク  
「ゆめたろう」誕生



1995

平成7年8月  
武豊町消防団第一南分団が第40回  
愛知県消防操法大会で優勝



1996

平成8年9月 知多東部線開通

1997

平成9年3月 武豊交番開所

1998

平成10年10月 役場窓口業務延長サービス試行実施

1999

平成11年3月 武豊町ホームページ開設

# TAKETOYO

## 武豊町制 70 周年記念誌

- 発行／武豊町秘書広報課  
〒 470-2392 武豊町字長尾山 2 番地  
TEL 0569-72-1111 FAX 0569-72-1115
- 発行日／令和 6 年 10 月



ホームページ



LINE